

## 〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回覧 

--	--	--	--	--

高等教育活性化シリーズ 335 (通算 666 回)

2016 年 12 月 14 日 (水)

学生・院生が育つ“場と出会い”——

# 起業マインド育成プログラムの展開と支援策

高等教育活性化シリーズ 337 (通算 668 回)

2016 年 12 月 20 日 (火)

生涯学習プログラムの本格展開——

# リカレント・キャリア形成支援と大学の責務

学生・院生が育つ“場と出会い”——

## 起業マインド育成プログラムの展開と支援策

～コンテンツ・ソフトパワーを拓く／産官地協働の実際～

- ※ 起業マインド育成と産官学協働／ベンチャー型企業／オープン・イノベーション
- ※ [共愛学園前橋国際大] 起業家教育のプログラム展開／地域・地元企業が学生を育てる
- ※ [立命館大] 起業マインドとアントレプレナーシップ教育／国内・欧米等の最新動向
- ※ [崇城大] 起業家育成プログラムと運営態勢／イノベーション創出／部活動「起業部」

### ● 講師陣 ●

- 吉川 智教 氏 / 早稲田大学 商学大学院 教授  
地域活性学会 理事 研究部会長
- 兼本 雅章 氏 / 共愛学園前橋国際大学 国際社会学部 教授
- 黒木 正樹 氏 / 立命館大学 経営学部 教授
- 中島 厚秀 氏 / 崇城大学 総合教育センター 准教授

2016 年 12 月 14 日 (水) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

生涯学習プログラムの本格展開——

# リカレント・キャリア形成支援と大学の責務

～職業実践力育成 P・履修証明 P の活用／教育訓練給付・助成金の活用～

- ※ [東京電機大] サイバーセキュリティ高度人材養成 (1 年) / B P・履修証明 P の活用
- ※ [立教大] セカンドステージ大学のプログラムの実際 / ゼミ・修論 / 学費と履修証明
- ※ [名古屋商科大] M B A が提供する社会人教育の展開 / 高卒可 / 週末・3 大都市開講

### ● 講師陣 ●

- 大河内智秀 氏 / 東京電機大学 総合研究所 客員准教授  
国際化サイバーセキュリティ学特別コース 事務局長
- 加藤 睦 氏 / 立教大学 副総長 文学部 教授  
立教セカンドステージ大学 副学長・運営委員会委員長
- 栗本 博行 氏 / 名古屋商科大学 経営学部長 教授  
大学院 マネジメント研究科 研究科長補佐

2016 年 12 月 20 日 (火) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



[ 参加要領 ]

日時：■高等教育活性化シリーズ 335 起業マインド育成プログラムの展開と支援策

2016年12月14日(水) 10:00~16:40

日時：■高等教育活性化シリーズ 337 リカレント・キャリア形成支援と大学の責務

2016年12月20日(火) 12:30~16:50

会場：日本教育会館 会議室(東京・神保町) 千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

(東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」A1出口より徒歩3分 <http://www.jec.or.jp/koutuu/>)

参加費	ご一名(資料代を含む) 下段は高等教育同人(☆)	メディア参加 同(資料及び音声CD送付)
高等教育活性化シリーズ 335 起業マインド育成プログラムの展開と支援策	41,000円(税込) 同人 20,000円(税込)	42,000円(税、送料込) 同人 21,000円(税、送料込)
高等教育活性化シリーズ 337 リカレント・キャリア形成支援と大学の責務	30,000円(税込) 同人 15,000円(税込)	31,000円(税、送料込) 同人 16,000円(税、送料込)

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声CDを送付します。

※なお、当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 \*郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会

(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

☆高等教育計画経営研究所同人はKKJのHPでご確認願います。

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

お申込み・お問合せ



地域科学研究会  
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106

TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2016年 月 日

(□に✓印を入れてください)

- 高等教育活性化シリーズ 335  
起業マインド育成プログラムの展開と支援策
- 高等教育活性化シリーズ 337  
リカレント・キャリア形成支援と大学の責務

- 一般  同人  
 当日参加  メディア参加

- 当日参加  メディア参加

- 支払方法  当日払い  銀行振込  郵便振替  
必要書類  請求書  見積書

勤務先

〒

連絡部課・担当者名

所在地

メールアドレス

TEL

FAX

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 11:30	<p>□ 起業マインド育成と産官学協働の新しい展開                      ～イノベーション、アントレプレニユール、産業クラスター～                      早稲田大学 吉川 智教</p> <p>1. イノベーションのケーススタディから                      (1) 電話は、誰が、何の為に開発したのか？                      (2) トランジスターは、どんな目的で開発されたのか？                      (3) ヨハネス、グーテンベルグの印刷機の発明の意味は？ (4) 三井越後屋の商法は？                      (5) ユニクロのマイクロファイナンスは？ (6) 保育園の、社会的な意義～待機児童の意味は？</p> <p>2. イノベーションの定義～本質は“新結合”                      (1) シュムペーターの起業家論 (2) ベンチャー型中小企業のイノベーション                      (3) チェーンリンクモデルとリニアモデル (4) 社会的制度のイノベーション</p> <p>3. 地域とイノベーション                      (1) イノベーションの地域偏在性                      (2) シリコンバレーは、なぜ、70年も地域集積が続くのか？                      (3) 日本の燕三条は、500年の地域集積が続いているのか？                      (4) 今だにイノベーションが起きている、なぜか？</p> <p>4. オープン・イノベーション VS クローズド・イノベーション                      (1) IBMはなぜ、クローズドからオープンになったのか？                      (2) Intelは研究所があるにもかかわらず、なぜ、オープン・イノベーションが主なのか？                      (3) Appleはなぜ、他社の開発部品を使い新製品開発に成功しているのか？ (質疑応答)</p>
11:40 } 13:00	<p>□ [共愛学園前橋国際大] 起業家教育のコンセプトとプログラムの展開                      ～地域と連携したバーチャルカンパニーの実践～                      共愛学園前橋国際大学 兼本 雅章</p> <p>1. 起業家マインドを持った人材の必要性                      (1) 時代の変化が要請する (2) 2種類の起業家教育                      (3) 大学における起業家教育の現状</p> <p>2. 教育プログラム『Youth Enterprise』とは？                      (1) 『バーチャルカンパニー』から『Youth Enterprise』へ                      (2) 教育プログラムとしての評価</p> <p>3. 共愛学園前橋国際大学における14年に渡る取り組み                      (1) 授業「バーチャルカンパニー」と仮想企業「繭美蚕」                      (2) 本学の実践事例とこれまでの成果                      (3) 地域や地元企業が学生を育てる (質疑応答)</p>
14:00 } 15:20	<p>□ [立命館大] アントレプレナーシップ教育とイノベーション教育                      ～起業マインドとアントレプレナーシップ～                      立命館大学 黒木 正樹</p> <p>1. 起業マインドとアントレプレナーシップ                      (1) イノベーション教育とアントレプレナーシップ教育                      (2) アメリカにおけるアントレプレナーシップ教育の普及                      (3) トップ20大学におけるアントレプレナーシップ教育                      (4) 普通の大学におけるアントレプレナーシップ教育                      (5) ヨーロッパの主要大学におけるアントレプレナーシップ教育</p> <p>2. 立命館大学におけるアントレプレナーシップ教育                      (1) 独自プログラムの背景 (2) 2キャンパスでの取り組み                      (3) インキュベーター&amp;アイデアラボの役割</p> <p>3. 国際的視点でのアントレプレナーシップ教育                      (1) ユネスコにおけるアントレプレナーシップ教育のネットワーク会議                      (2) アントレプレナーシップ教育の教員研修会                      (3) 教育の核心：アントレプレナーシップ教育センター設立 (質疑応答)</p>
15:30 } 16:50	<p>□ [崇城大] 起業家育成プログラムの展開と実践                      ～地方における起業家教育とイノベーション創出～                      崇城大学 中島 厚秀</p> <p>1. 起業家育成プログラムの展開                      (1) 崇城大学の概要 (2) 中長期計画における起業家育成プログラムの位置づけ                      (3) 起業家育成プログラムの全体スキーム                      (4) 起業家育成プログラム運営組織と産・官・学連携</p> <p>2. 起業家育成プログラムの具体的な内容                      (1) 外部講師とメンター (2) 講義科目 (3) サンフランシスコオフィスの活用                      (4) 起業支援 大学100%出資のシードアクセラレーション</p> <p>3. 公認部活動「起業部」のアクティビティと地方創生                      (1) スタートアップラボ (2) ビジネスプランコンテスト                      (3) 起業実績 (質疑応答)</p>

時間	講義項目
12:30 } 13:50	<p>□ [東京電機大] 国際化サイバーセキュリティ学特別コースの実際 ～サイバー攻撃の現状と当該カリキュラムについて～</p> <p style="text-align: right;">東京電機大学 大河内智秀</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. サイバー攻撃の現状       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 攻撃者の種別とその目的</li> <li>(2) 被害事例</li> <li>(3) 学内インシデントレスポンスチーム設置の重要性</li> </ol> </li> <li>2. 当該コースの必要性       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) サイバーセキュリティ要員の国内需要</li> <li>(2) 海外とのプロフェッショナル育成に関する比較</li> </ol> </li> <li>3. 国際化サイバーセキュリティ学特別コース (CySec) について       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カリキュラムの概要と特徴</li> <li>(2) 在籍者数、履修者数、受講料、履修証明など事務系に関する概要</li> <li>(3) 講師に関する我が国の重要課題</li> <li>(4) 今後に向けた問題とその検討</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:00 } 15:20	<p>□ [立教大] 立教セカンドステージ大学 (RSSC) の理念と教育プログラム ～「学び直し」と「再チャレンジ」のためのシニア教育～</p> <p style="text-align: right;">立教大学 加藤 睦</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設立の目的と制度設計       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「学び直し」と「再チャレンジ」の支援</li> <li>(2) 出願資格・定員・修業年限</li> <li>(3) 体系的なカリキュラム</li> <li>(4) 選考方法</li> </ol> </li> <li>2. カリキュラムの特色       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カリキュラムの区分</li> <li>(2) ゼミナール</li> <li>(3) 修了論文</li> <li>(4) 合同ゼミ合宿</li> </ol> </li> <li>3. 運営       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 大学の専任教員の役割・退職教員の協力</li> <li>(2) 事務体制</li> <li>(3) 教室の確保</li> <li>(4) 学費と履修証明P制度の活用</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:30 } 16:50	<p>□ [名古屋商科大] ビジネススクール (MBA) が提供する社会人教育の実際 ～ビジネスパーソンのための「学び直し」とは～</p> <p style="text-align: right;">名古屋商科大学 栗本 博行</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実践的なビジネス教育を提供するために       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ケースメソッド講義の特色</li> <li>(2) 実務家教員</li> <li>(3) 体系的なカリキュラム</li> <li>(4) 目的意識を問う選出方法</li> </ol> </li> <li>2. Executive Education の必要性       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 日本での MBA 教育の実際</li> <li>(2) MBA のエッセンスを体系的に学ぶ PreMBA・コース受講</li> <li>(3) 社会人が学びやすい環境づくり</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>